

令和元年7月定例教育委員会会議録

日 時	令和元年7月23日（火）午後3時00分～午後5時00分	
場 所	扶桑町役場大会議室	
出席者	教育長	中島博明
	教育長職務代理者	加藤高周
	教育委員	柴田しず
	教育委員	松山信雄
	教育委員	千田まち子
	教育次長兼学校教育課長	
		尾関実
議 題 及 び 結 果	2 協議事項	
	(1) 令和2年度使用教科用図書の採択について	承認
	(2) 令和元年度7月準要保護児童生徒の認定について	承認
	(3) 後援依頼について	承認
	(4) 当面の諸課題について	
	3 連絡事項	
	(1) 行事予定表について	
	4 その他	

令和元年7月定例教育委員会会議録

日時 令和元年7月23日(火)

午後3時00分

場所 扶桑町役場大会議室

1 あいさつ

2 協議事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事	<p>まず始めに(1)令和2年度使用教科用図書の採択について、お願いします。</p>
教育長	<p>教育委員会の会議は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条6項により公表するということになっております。ただし、人事に関する事案その他の事件について、教育長又は、委員の発議により、出席委員の三分二以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができるとなっております。本日の協議事項(1)令和2年度使用教科用図書の採択については、現在、教科用図書の採択が各市町教育委員会で進められております。「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法令施行令」により採択期間終了の8月31日までは、その結果や経過の公表を控えたいと考えます。なお9月1日以降に、教育委員会議事録を扶桑町教育委員会ホームページに公開します。よって本日の協議事項(1)令和2年度使用教科用図書の採択について、委員の皆さん、秘密会としてよろしいですか。賛成の方の挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>[全員挙手]</p>
教育長	<p>秘密会とします。ありがとうございました。 それでは先日、尾張西部教科用図書採択地区協議会が開催され、佐藤指導主事が出席していますのでその説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>はじめに、中学校の「特別の教科道徳」につきましては、無償措置法第14条により、本年度は、昨年度と同一の教科書を採択しなければならないこととなっておりますので、令和2年度用の中学校の「特別の教科道徳」の教科用図書につきましては、採択替えは行わず、本年度と同様のものを使用していくことになります。よろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>昨年度協議していただいた「特別の教科道徳」については、「採択替えを行わないということです。ご質問はありませんか。ないようですので、ご承認いただける委員の方の挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>[全員挙手]</p>
教育長	<p>全員一致で承認されました。ありがとうございました。続いて説明を</p>

指導主事	<p>お願いします。</p> <p>次に尾張西部教科用図書採択地区協議会における教科書採択につきまして、これまでの経緯を報告します。</p> <p>5月30日(木)に第1回の尾張西部教科用図書採択地区協議会が開催されました。この会では、中学校の「特別の教科道徳」を除く各教科の教科用図書採択においての、協議会委員の委嘱・研究員の承認、研究方法の確認および日程等の承認がされました。</p> <p>続いて、6月4日(火)には、研究員の打合せ会を開催し、研究員の委嘱・研究についての具体的な内容説明をし、留意事項等の確認をしました。特に、愛知県教育委員会作成の選定資料を活用すること、綿密な調査研究に基づき資料を作成すること、調査研究等採択事務に関することについては、秘密厳守で行うこと等を確認しました。</p> <p>その後、6月上旬には、研究部会長及び研究員に、愛知県教育委員会作成の選定資料をお届けし、調査研究に当たっていただきました。</p> <p>6月28日(金)には、第2回尾張西部教科用図書採択地区協議会を開催しました。この会は、小学校のみ実施しました。小学校の協議会委員に研究結果をまとめた選定資料をお渡しし、第3回の協議会で充実した協議をしていただく準備をしました。</p> <p>7月12日(金)には、第3回尾張西部教科用図書採択地区協議会を行い、令和2年度使用予定の中学校の「特別の教科道徳」以外の教科書につきまして、各社から出されました教科書について詳しく検討いたしました。その結果、ここに挙げました出版社の教科書を使用するという事で、尾張西部教科用図書採択地区協議会から選定の報告が各市町教育委員会になされ、本日ご協議いただく運びとなっております。</p> <p>なお教育委員の皆様におかれましては、6月26日に江南市立図書館へ足をお運びいただき、教科用図書の確認・検討をしていただきました。ありがとうございました。</p> <p>それでは先ず、中学校の各教科について説明させていただきます。お手元の「中学校 各教科 選定資料」を御覧ください。</p> <p>1ページ目各教科、国語より順に、書写・地理・歴史・公民・地図・数学・理科・音楽一般・音楽器楽合奏・美術・技術・家庭・保健体育・英語と計15科目にわたり、研究員による各社の教科書分析が記載されています。現在発行されております出版社を、平成27年度採択における調査研究の内容等を活用しながら、今年度まで4年間の使用実績を踏まえ、新たに調査研究を加えて「選定資料」が作成されています。基本的には、本年度使用している教科書を来年度使用していくということで選定がなされております。なお中学校につきましては、令和3年実施の</p>
------	--

<p>教育長</p>	<p>学習指導要領にあわせて来年度改めて採択が行われる予定です。</p> <p>ただ今説明しましたように、それぞれ15科目の発行者につきましては、本地区協議会研究委員が各社の特色を分析研究し、結果として本年度使用の教科用図書と同様のものになりますが、記載されている理由により選定しておりますのでご検討いただきたいと思います。</p> <p>以上、選定理由について簡単ではありますが概要を説明させていただきました。</p>
<p>教育委員</p>	<p>昨年度協議していただいた「特別の教科道徳」については、採択替えを行わないということです。他の教科につきましては、採択後4年間使用ということで、特別問題がなければ使用を承認するということとなります。</p> <p>それでは、中学校各教科につきましてご質問はありませんか。ないようですので、ご承認いただける委員の方は挙手をお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>〔全員挙手〕</p> <p>全員一致で承認されました。中学校各教科用教科書につきましては来年度も使用していきます。</p>
<p>指導主事</p>	<p>ありがとうございました。次に小学校各教科についてです。教科用図書について、お手元の資料「選定資料」及び「選定理由書」にまとめてありますのでご覧ください。それでは選定の理由を簡単に説明させていただきます。</p> <p>「国語」から説明させていただきます。</p> <p>光村図書は、「各単元扉には学びの着眼点や学びの方向性を示し、単元末では各単元における学習の流れや学びのポイント、振り返りの観点が分かりやすく整理されていて明示され、学習の見通しや学びの自覚、学習意欲を促す工夫や配慮がされている。」「表現する際により適切な語を選択するための類義表現や、学習用語が巻末に分かりやすくまとめられており、豊かな語彙力と思考力を支える工夫がされている。」「単元末や巻末に学習に関連した本を紹介したり、読書や作家、図書館利用に着目した単元を各学年に位置付けたりして読書指導の充実を図るための配慮がされている。」「高学年は1冊構成で、年間の見通しや振り返り、中学校への移行も容易である。」などの理由から「光村図書」を選定しております。</p> <p>次に「書写」です。</p> <p>「全学年で手紙やはがき、カードを書く学習が盛り込まれ、伝え合う楽しさを実感できるように工夫されている。」「写真や添え書き、朱墨と淡墨（うすずみ）を使って筆使いが分かりやすいように工夫されている。」「考えようで児童に課題を見つけさせ、ここが大切で具体的に説明することで基礎基本が確実に身につくように工夫されている。」などの</p>

理由から「教育出版」を選定しております。

次に「社会」について説明させていただきます。

東京書籍は、「つかむ しらべる まとめる いかす という学習の展開によって、児童が問題意識を持って学習が進められるようになっていく。」「社会に生きる人々の姿を共感的に理解できる教材を随所に掲載し、社会の一員として自覚を持たせることができるよう配慮されている。」「様々な自然災害の事例をもとに、防災と政治、地域住民との関わりが取り上げられ児童が防災意識を高め、これからの日本社会に積極的に関わっていこうとする態度が育まれるよう配慮されている。」などの理由から「東京書籍」を選定しております。

次に「地図」について説明します。

学習内容に即した資料が豊富かつ、適切に選択されている。また、地図の活用の技術や位置や空間的な広がりなどの「社会的な見方・考え方」を育成するための問いを随所に掲載することで児童の主体的な活用を促す工夫がされている。」「自然災害や防災に関する内容が豊富で防災マップが作りやすいように工夫されている。」などの理由から「帝国書院」を選定しております。

次に「算数」について説明します。

啓林館は、「身近な事象を取り上げ、課題の設定や既習事項の振り返りにより、学習の焦点化が図れるように配慮されている。」「個に応じて練習問題が選択でき、基礎的内容の定着が十分に図れるよう構成されている。」「既習事項が巻末にまとめられており、教科書の流れとは別に扱うこともできること、また単元末・巻末の練習問題が豊富で習熟度に合わせも取り組めるよう工夫されている。」「見開きでの学習が可能となるように配置、文書は読みやすい位置で区切られ、内容がとても把握しやすい。」などの理由から「啓林館」を選定しております。

次に「理科」について説明します。

大日本図書は、身近な素材を使い、自然の事象・現象から問題を見だし、理科の見方・考え方を働かせた問題解決の力を育めるよう工夫がされている。」「児童にとって身近な事象・現象から問題を見付け生命愛護や環境保全、防災に対する態度が養われる様な内容が選択されている。」「知識・技能を整理し・確認すると共に、発展的な内容を豊富に掲載されており、幅広い知識を身に付け意欲的に学習に取り組めるような配慮、また地域の活動や博物館等の活用を紹介したり、日常の気付き・他教科への関連を強調したりして理科の有用性を実感できるよう工夫している。」などの理由から「大日本図書」を選定しております。

次に「生活」について説明します。

東京書籍は、「地域の人々や友達、事象との関わりを深めながら多様な活動ができるように配慮され、多様な活動例や対象が写真やイラストで示され、実態に応じて選択できるよう工夫されている。」「実物大で精密な図鑑的な資料や写真が豊富で、児童の知的好奇心が膨らむように工夫されている。」「巻末のポケットずかんは実物大で意欲を高め、活動を深めることができる。」などの理由から「東京書籍」を選定しております。

次に「音楽」について説明します。

教育出版は、「児童の生活や心情に即した教材を取り上げ、歌唱や演奏だけでなく、身体表現やリズム打ち遊びなど多面的な活動を通して深い学びにつながるように工夫されている。」また、「もっとあそぼうなど発展的な活動へ目が向けられるようなアドバイスが多く示され、幅広い学習への配慮がされている。」さらに「丁寧な基本技能の習得や〔共通事項〕の確かめや繰り返しの学習により、基礎基本を楽しみながら身につけるような配慮が十分されている。」などの理由から「教育出版」を選定しております。

次に「図画工作」について説明します。

日本文教出版は、「具体的な活動場面を取り上げた写真が多く掲載されており、多様な造形活動を展開していく中で、創造力を豊かにすることができるよう構成されています。」また、「一つの題材の中で「屋内と屋外」「自然材と身近材」というように、複数の展開が示され、実態に応じた活動ができるように配慮されています。」そして、「6年間を通して同じ材料や道具に繰り返し関わるができるようにし、表現活動の深まりを促すようにしている。」などの理由から「日本文教出版」を選定しております。

次に「家庭科」について説明します。

東京書籍は、「家庭科の見方・考え方の4つの視点を特に「家庭科の窓」として大題材のタイトル横に設定することで、各題材で働かせる見方・考え方が一目で分かるように工夫し、生活への関心や知的好奇心を高め、主体的・対話的に学習に取り組むことができる内容が選ばれています。」また、「実寸大写真が使われており、具体物をとてもイメージしやすい構成となっています。」そして、「児童が親しみやすいキャラクターを設定し、児童の学習を導いたり学習のポイントを示唆したりし、学習の見通しがもてるよう工夫されています。」このような理由から「東京書籍」を選定しております。

次に「小学校英語」について説明します。

東京書籍は、「自己紹介や道案内、メニューの注文、夏休みの思い出

など、実際の日常生活の中で使われる言語材料および題材が適切に選択されています。」「日本のすてき」では、日本文化を愛する海外の人物の話にふれ、自国の文化のよさを学ぶことができる題材が適切に取り上げられています。「歌などが豊富に用意されており、英語特有の音声やリズムに楽しく自然に慣れ親しむことができるよう、配慮されています。」「ペア活動の手順を人物のイラストと吹き出しを使って分かりやすく示すなど、本文の記述と適切に関連付けられています。」「別冊に語彙・表現集「Picture Dictionary」があり、児童が使いやすく工夫され、巻末には切り取り線付き絵カードが用意されています。」このような理由から「東京書籍」を選定しております。

次に「保健」について説明します。

大日本図書は、「単元のはじめに「学習ゲーム」を掲載し、児童がゲームを行う中で、本単元の学習の課題に気づき、意欲を高めて主体的な学習に取り組めるよう、よく工夫されていること。」また、「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」の活動はそれぞれ視点が与えられており、児童が主体的に学習に取り組みやすい内容となるよう工夫されていること。そして、「活用して深めよう」で実践的な力が身に付くように配慮されていること。「文章が簡潔で分かりやすい言葉で表現され読みやすく、会話形式による補足も多く用いられている。」「見開きで本時の学習の流れが分かりやすく、児童の記入欄を適切な分量であるため、児童が主体的に学習しやすいと考える。」このような理由から「大日本図書」を選定しております。

次に「道徳」について説明します。

光村図書は、「主体的・対話的で深い学びを促す手引きが充実しています。教材のはじめやおわりの「考えよう・話し合おう」に、めあてや問題解決を促す多様な発問が用意されています。」「道徳的な判断力を育てる問題解決的な学習や、道徳的価値について考えを深められるよう、「演じて考えよう」などの体験的な学習活動が用意され、自分のこととして考えられるように工夫されています。」「学校生活や児童の発達段階合わせて1年間を「たがいに認め合う」「人や社会に目を向ける」「自分をのばす」の3つのまとまりに分け、まとまりごとに視点の重点化が図られ、カリキュラムマネジメントを意識した構成になっています。」また、「まとまりごとに「学びの記録」のページが設けられており、自分の学びの軌跡を実感することができます。さらに「まとめ」を記述させることで評価の充実にもつなげることができます。」このような理由から「光村図書」を選定しております。

以上、選定理由について簡単ではありますが概要を説明させていただきます。

	<p>きました。</p> <p>なお、活発に協議された教科書選定の結果については、すでに配付させていただいている選定資料や選定理由書も参考にさせていただくと良いかと存じます。お気づきの点やご不明の点がございましたら、ご質問・ご意見を賜りたいと思います。この後、ご審議をよろしく願います。</p>
教育長	<p>説明ありがとうございます。ただ今は尾張西部地区教科用図書採択協議会で各教科について研究委員が分析研究し協議会で検討され、選定の説明をしていただきました。</p> <p>それでは、国語から順番に13科目の教科書について1科目ずつ決めていきたいと思います。</p>
教育委員	<p>国語と書写は関連性から同じ教科書会社ということも考えられますが、敢えて違う教科書会社を採択している理由はありますか。</p> <p>また、国語の教科書について、補助資料となるデジタル資料がとても充実しているとありますが、教室でその資料を生かすハードウェアとかその活用について運用できる状態なのかももう少し具体的に教えてください。</p>
指導主事	<p>それぞれの教科から出されている教科用図書を研究され、子どもたちにとっても教師にとっても、よりわかりやすく使いやすいということで結果的に国語と書写は異なった教科書会社になりました。</p> <p>デジタル教材につきましては、各学校にタブレット端末やネット接続できる機器が導入されています。今後情報機器が教育現場でさらに充実することを見据え、デジタル資料が活用できるようになっているという報告も聞いております。昨年度、ICT機器を入れ換えておりますし、デジタル資料へのサイトへつながるためのQRコードが教科書の中に入っているため活用が増えていくと思われます。</p>
教育次長	<p>タブレット端末はコンピュータ室に40台、各教室には1台配備し、昨年の9月以降、子どもたちも親しみを持って活用できています。</p>
教育長	<p>各学校を訪問してみますと、先生方もよく研究し活用されていると思います。</p>
教育委員	<p>学校訪問ではいろいろな教科で機器を活用した授業が見られ、なかなかわかりやすい授業でした。</p>
教育長	<p>他に質問はありますか。ないようですので、国語につきましては「光村図書」、書写につきましては「教育出版」でよろしいでしょうか。賛成の方の挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>[全員挙手]</p>
教育長	<p>ありがとうございます。全員挙手ということで、国語は「光村図書」、</p>

教育委員	<p>書写につきましては「教育出版」を採択します。</p> <p>次に社会に移ります。ご質問はありますか。</p> <p>先ほどの国語と書写のように、社会と地図との関連はないでしょうか。ただ、私たちの頃はどのようだったか忘れてましたが、地図は帝国書院だったと思います。</p>
教育長	<p>先ほどの説明で、社会については東京書籍、地図については帝国書院となっていますが、そのことについてはどのようになっていますか。説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>東京書籍については、自然災害や防災教育について非常に積極的にかかわって社会に参画するところがあるという委員の方々の説明がなされていました。それぞれの教科書会社の良さはありますが、今日的な話題が豊富に入れられ、子どもたちが問題意識を持って取り組める工夫もたくさんされているということから全体的に見るとやはり東京書籍が優れているという説明がありました。</p> <p>また、地図につきましては、見やすさでは帝国書院が優れているという評価でした。それから地図帳は他学年、他教科にわたって使用するという特性がありますので、そういった学年の発達段階に配慮したという点においても優れているということですので帝国書院の方が優れているという判断は妥当だと考えます。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、社会につきましては「東京書籍」、地図につきましては「帝国書院」ということでよろしいですか。承認していただける委員方の挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>[全員挙手]</p>
教育長	<p>全員一致ということで、社会は「東京書籍」、地図は「帝国書院」を採択とします。続きまして、算数の「啓林館」につきまして、何かご質問はありますか。</p>
教育委員	<p>小学校の算数というと特に九九や分数計算などいろいろなものがあって、小学校の段階できちんとやらないと定着できず中学校や高校までずっと理解できていないというのが現実であると思いますが、基礎基本の定着を図るためにどのような工夫がなされているのかということと、他の教科書との比較について教えてほしい。</p>
教育長	<p>特に3年生の時に、割り算や分数などでわからなくなる子が多くそこからのつまずきが多いため工夫がどのようにされているかということと、他の教科書会社と比べてどのようなことかということと。</p>
指導主事	<p>算数につきましては6社ありますが、どの会社につきましても巻末や各単元に補充問題を用意しており、基礎基本を定着していくような工夫がなされています。今回選定されました啓林館につきましても巻末のと</p>

<p>教育長</p>	<p>ころに1学年前と今年度の課題が並んでいて、特に単元で学習するのは別にもう一度振り返って学習できることと、独立して指導できるというやり方もある工夫がなされており、それぞれの習熟度によって発展的に活用でき基礎基本が身につけていない子どもにとってはもう1回やり直そうといった構成がなされているという説明がなされました。</p> <p>よろしかったでしょうか。他にご質問はありますか。ないようので採決をします。提案は、算数「啓林館」です。よろしいですか。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
<p>教育委員 教育長</p>	<p>[全員挙手]</p> <p>全員一致です。それでは、来年度使用算数の教科書は「啓林館」を採択決定します。続きまして、理科の教科書につきましては「大日本図書」の提案でした。何かご質問等ございましたらお願いします。ご意見でも結構です。</p>
<p>教育委員</p>	<p>たくさんある教科書で大日本図書を選ばれていますが、これはという決め手になるようなことがあれば教えてください。</p>
<p>指導主事</p>	<p>理科につきましては、5社の教科用図書があり、説明の中でもありましたようにどの教科書会社もいろいろ工され選定ではなかなか難しいところがありましたが、その中でも大日本図書が選定されたのは、理科で大事にしたい身近な素材とか、生活経験だとか、日常生活との関わりとか、問題解決それから発展的な内容、地域の活動や博物館等の活用、安全面という面において、非常にバランスが良く、総合的に考えていくと大日本図書の選定が妥当であると説明されました。</p>
<p>教育長</p>	<p>よろしかったでしょうか。他にご質問はありますか。ないようので採決をします。提案は、「大日本図書」です。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
<p>教育委員 教育長</p>	<p>[全員挙手]</p> <p>全員挙手で、理科は「大日本図書」の採択を決定します。ありがとうございました。続きまして、生活科の教科書についてお願いします。提案は「東京書籍」です。ご質問、ご意見をいただきます。</p>
<p>教育委員</p>	<p>保育園と幼稚園とそれぞれ異なった環境から小学校へ入った場合、教科に対する学びについて幼保小の連携が大切であるかと思えます。また、他の教科との関連から、生活科を中心としたスタートが大切であるかと思えますけれども、こうした点について、どのような工夫、違いがあるのか、詳しく教えてください。</p>
<p>指導主事</p>	<p>今、お話ししていただいたことにつきましては協議会でも話題になりました。それぞれ7社の教科書がありますが、スタートカリキュラムということで、幼保小のつながりということでそれぞれ各社工夫がなされ</p>

	<p>ているということで報告されました。その中でも東京書籍では、例えば保護者の皆様へ、という説明が多く記載されておりまして、家庭との連携を意識したものになっています。また、幼児期までに育ってほしい家での姿がイラストとともに分かりやすく示してありました。他教科につながる考え方、表現方法などの掲載もされて、円滑な接続に配慮されていると感じました。</p>
教育長	<p>他にご質問もないようですので、採決をしたいと思います。提案は、生活科「東京書籍」です。よろしいですか。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>〔全員挙手〕</p>
教育長	<p>ありがとうございました。全員挙手で、生活科は「東京書籍」に決定します。それでは、次に移ります。音楽の教科書についてお願いします。提案は「教育出版」でございました。ご質問、ご意見をいただきます。</p>
教育委員	<p>小学校の音楽というと音楽専科と専科でない教員が指導するという場合も多々あると思いますが、そういう人への配慮なども検討されていたかどうか知りたいのでご説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>音楽については、2社でございます。この2社を比較しますと、教育出版の教科書では、ただ今の配慮というご質問にありました、この順番でやっていくといいのかな、ということがよく分かってきます。専科の先生ではない先生や若い先生にも、教科書の順番で指導していくと、子どもの学びをコーディネートできるような作りになっております。楽しさもあるが、学びもあるというのが教育出版であるという説明がなされました。</p>
教育長	<p>専科でなくとも指導ができる配慮がなされているということですね。他にご質問はありますか。ないようですので、採決をしたいと思います。提案は、「教育出版」でした。よろしいですか。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>〔全員挙手〕</p>
教育長	<p>音楽については「教育出版」に決定しました。次に、図画工作の教科書についてお願いします。</p>
教育委員	<p>図画工作について、開隆堂と日本文教出版の2社ですが、日本文教出版が良いと言われる一番のポイントを教えてください。</p>
指導主事	<p>日本文教出版の説明のところで、やはり美しいという言葉が出てきました。図画工作ということで、子どもたちの想像力をかき立てる時に、見た瞬間に視覚的なもので本当に美しさを感じられる特徴があると説明されたことが印象深くありました。</p> <p>先ほど説明させていただきましたように、「一つの題材の中で、複数</p>

<p>教育委員</p> <p>指導主事</p>	<p>の展開が示されている。」「一つの題材でも、屋内で制作や鑑賞ができる。また、屋外で制作や鑑賞ができる。」そして、「材料においても、同じものではなく自然の材料も使って、または新建材、普段生活の中で何気なく目にしているもの、これも使うことができる。」といったように、実態に応じて複数の展開がされているというところが、やはり日本文教出版の教科書の良さではないかなと、説明がなされました。</p> <p>インクルーシブ教育に関して、具体的にどういうことが教科書で扱われているかということをお教えいただければと思います。</p>
<p>指導主事</p> <p>教育長</p>	<p>日本文教出版の教科書は学年によっては表紙裏に大きく作品を扱っていますしページ全部使って作品が載っているのですが、おそらく発達にやや障害がある方の作品であるだろうと思われるものを掲載されております。電車を細かく隅から隅までびっしり描いたものですが、こういった作品も以前の教科書では見られなかったかなと。そういった作品も教科書の中で積極的に扱っているという点であります。</p> <p>インクルーシブ教育ということは教育活動全体の中で、これから大切にしていかなければならない部分であるというふうにも考えますので、そういう点についても、内容的に盛り込まれている教科書であるということをお考えいただいたときに、この教科書が適切ではないかと説明がなされました。</p>
<p>教育委員</p> <p>教育長</p>	<p>他にご質問はないようですので、採決をしたいと思います。図画工作につきまして提案は、「日本文教出版」でした。よろしいですか。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
<p>教育委員</p> <p>教育長</p>	<p>〔全員挙手〕</p> <p>ありがとうございました。図画工作については「日本文教出版」に決定しました。次に、家庭科の教科書です。提案は「東京書籍」です。家庭科につきまして、何かご質問がありますか。</p>
<p>教育委員</p> <p>指導主事</p>	<p>今、家庭のイメージは多種多様になっていると思います。様々な背景を持った家庭の子どもたちが無理なく実践できるような配慮がある教科書が選ばれているかどうか、東京書籍が選ばれた理由について教えてください。</p> <p>家庭科については、学校の授業だけではなく、家庭の実践も含めて総合的にいろいろな知識技能が身につく教科書であると思います。その点につきまして家族・家庭生活についての課題と実践ということで、どちらの教科書も実践が多く取り組めるような内容が設定されていますが、特に、選定されています東京書籍につきましては、家庭生活の課題と実践に対応できるように、例えば生活を変えるチャンスというコーナーを五か所に設置してあります。児童が自分でアクションを起こしてみよう</p>

	<p>というようなタイトルが設けられ、家庭で実践する際の参考になるような実践の進め方が分かりやすく解説してありますので、とても使いやすいという説明がなされました。</p>
教育委員	<p>家庭で子どもが料理のお手伝いをするとか洗濯など、家庭生活の中で子どもが自分で実践できる手助けになるような教科書になっているということですね。</p>
指導主事 教育長	<p>はい。とてもイメージしやすい構成になっております。 それでは、家庭科につきまして採決したいと思います。。家庭科につきまして提案は、「東京書籍」でしたが、よろしいですか。ご承認いただける委員の皆さんの挙手をお願いします。</p>
教育委員 教育長	<p>〔全員挙手〕 ありがとうございました。全員一致で、家庭科につきましては、「東京書籍」に決定しました。続きまして、外国語についてお願いします。ご質問、ご意見、何かございますでしょうか。</p>
教育委員	<p>子どもが、英語が好きになるような、そういった配慮や工夫があるかどうか説明をお願いします。</p>
指導主事	<p>今回、外国語につきましては、東京書籍が選定されていますが、理由として、例えば各単元のユニットの最初にあるスターティングアウトと書いてあるページを見開いたときに、スタートするとき知的な好奇心をかき立てられ、わくわくするようなそんなページになっていると、これが東京書籍の良いところの一つとして説明されました。 また、教科書の後半、後ろの方に絵カードが用意されており、それを活用することにより人と人とのやり取りやお話をするなど補助的な活動できるものが豊富にあり、子どもたちにとって取り組みやすく、できる限り言葉への抵抗感をなくし、人と関わりながら楽しみながらできるということで、英語に親しみながら少しずつ段階的に語彙に触れていくという構成になっています。子どもたちの興味関心、意欲的な知的な好奇心がそうした活動と相まっているという点が東京書籍のもっとも良いところであると説明がなされました。</p>
教育長	<p>他にご質問ありますか。ないようですので、外国語の採決をしたいと思います。外国語につきましては、提案は「東京書籍」です。賛成の方の挙手をお願いします。</p>
教育委員 教育長	<p>〔全員挙手〕 ありがとうございました。全員一致ということで、外国語につきましては、「東京書籍」に決定します。続きまして、保健についてお願いします。提案では「大日本図書」でいかがでしょうかということですが、これにつきましてご質問、ご意見、何かございますでしょうか。</p>

教育長	ないようですので、私から質問をさせていただきます。中学校も大日本図書ですが、小中とのつながりにつきまして、配慮はどのようになっていますか。
指導主事	協議会での説明の中で他教科との関連も含めて、学年間の系統、中学校との連携、それから安全教育とか道徳教育などの現代的な諸課題との関連等が様々なものと連携がなされて分かりやすく示されていて、繋がりを持った学習ができるような構成になっているということも大日本図書の特色であると説明されております。
教育長	今、がん教育という言葉をいろいろなところで聞かれますが、保健の教科書にそういう記述はありますか。
指導主事	がん教育について、進めていかなければならないと思いますが、教科書の中で病気の予防というところで、健康習慣について子どもたちがより深い学習ができるような工夫がなされています。
教育長	他に質問もないようですので、保健の採決をしたいと思います。提案は「大日本図書」です。賛成の方の挙手をお願いします。
教育委員	〔全員挙手〕
教育長	ありがとうございました。全員一致ということで、保健につきましては、「大日本図書」に決定します。最後、道徳についてお願いします。提案では「光村図書」でございますが、これにつきましてご質問、ご意見、何かございますでしょうか。新学習指導要領にあわせて前回の教科書からまた作り変わっております。
教育委員	扶桑北中学校で道徳の研究をされましたが、先生方はどのように考えられていますか。その時は、教科用図書は使用されていませんが、研究内容と比べて今回の教科書について説明をお願いします。
指導主事	扶桑北中学校につきまして、3年間の研究を通して、今子どもたちにどういう状況で、どういう課題をじっくり考えさせたいかというように、先生方はそのことについてどういう視点から切り込んでいったらいいかということを研究で積み重ねられています。ですから、主発問にもいろいろ工夫した授業をされている先生方が多く見られます。 今回の光村図書につきましては、資料の中で参考に活用できる主発問となる部分が見えやすく記載されているため、新任の先生やまだまだ経験の浅い先生方にとってはそういったものを参考に扱いやすいということが評価されています。扶桑町内の先生方にとっても、これらを参考にしつつ子どもたちの実態に合わせて味付けした発問を切り口としてさらに活用できるのではないかと思います。
教育委員	教科になると評価をしなければならないが、道徳をどうやって評価したらいいか難しいですね。

指導主事	<p>道徳では、他者との比較ではなく、授業でどういうふうに分自身が変わっていくか大切にしています。光村図書では、子どもたちに気づいたこと、考えたことをその都度、記述させたりして、評価を段階的に繋げていく配慮がされていると説明されました。</p>
教育長	<p>扶桑北中学校の研究を通して、授業の中で子どもたちが考えを発表する、自分はこのことを考えるなど、自分を見つめる、それは主体的・対話的で深い学びができるという道徳のテーマに通じると思います。</p> <p>それでは、道徳の採決をしたいと思います。提案は「光村図書」です。賛成の方の挙手をお願いします。</p>
教育委員	<p>[全員挙手]</p>
教育長	<p>全員一致ということで、道徳につきましては、「光村図書」に決定をしました。以上で、来年度扶桑町の子どもたちが使用する小学校13科目の教科書につきまして決めていただきました。ありがとうございました。</p>
指導主事	<p>ありがとうございました。それでは、本日扶桑町教育委員会で採択されました結果につきましては、尾張西部教科用図書採択地区協議会と尾張教育事務所に報告をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。なお、お手元の資料につきましては、このあと回収させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>ここで進行を交代します。よろしくお願いいたします。</p>
指導主事	<p>続きまして、協議事項（2）令和元年度7月準要保護児童生徒の認定についてお願いします。</p>
教育次長	<p>それでは別紙1をご覧ください。今回の申請は、この小学校児童1名、中学校生徒1名の2名の方です。[別紙1説明] この2名を認定されますと合わせて、要準要保護児童生徒は189名となります。以上です。</p>
指導主事	<p>ご質問等よろしかったでしょうか。ないようすでご承認頂けますでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
指導主事	<p>次に（3）後援依頼についてお願いします。</p>
教育次長	<p>新規の申請1案件出ています。①丹羽ライオンズクラブ認証40周年記念講演について申請が出ております。[①の説明]</p>
指導主事	<p>後援依頼についてご質問はありますか。ないようすでご承認頂けますでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
指導主事	<p>次に（4）当面の諸課題についてお願いします。</p>
教育長	<p>1. 扶桑町教育委員会 学校運営協働協議会と地域学校協働本部について、全国の発表会が8</p>

	<p>月2日、3日にあり、校長会から山名小・三竹校長と扶桑東小・中村校長の二人が参加されますので、扶桑町で還元してくださいとお願いしております。来年度スタートということで着々と準備をしているところがありますのでよろしくお願いします。</p> <p>7月5日（金）に愛知県市町村教育委員会連合会総会・講演会が豊橋で行われました。ご出席していただきました教育委員の皆様ありがとうございました。講演は、食育についての内容でした。また、2年間監事として、松山委員さん本当にお疲れ様でした。</p> <p>2. 学校教育</p> <p>夏休みに入って子どもたちはのびのびしていることと思いますが、夏休みの宿題があるため、そのお手伝いとして、わっと楽しくスポーツが8月8日（木）・9日（金）総合体育館で「宿題ひろば」を開催します。 [別紙にて説明] 定員20名でありましたが、申込み多数で指導できる人数として32名にされました。</p> <p>3 生涯学習</p> <p>7月7日（日）文化会館で、第35回町民音楽祭が開催されました。尾木直樹氏の教育講演会については先ほど説明をしました。</p> <p>7月28日（日）9時から総合体育館で小学生対象のわくわくスポーツフェスタが開催されます。体育協会の協力により、楽しい運動に親しむためのフェスティバルです。</p> <p>4. 報告・連絡事項</p> <p>丹葉地方教育事務協議会では、山田会長から命を守ることを考えさせる事案についての報告がありました。渡辺所長からは、常勤講師の欠員についてや教員の不祥事についての説明がありました。また、課長からは、教員採用や管理職任用試験についての日程説明がなされました。</p> <p>私からは、以上です。</p>
--	---

3 連絡事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事 教育次長	次に移りたいと思います。（1）行事予定についてお願いします。 別紙1をご覧ください。[別紙1説明]

4 その他

発言者	発言の要旨
指導主事	その他、何かございますか。ないようですので、以上で7月定例教育委員会を閉会します。